**The thick skin bias**

# 社会の中に、金持ちには優遇されやすい、貧乏人には、無視されやすい。なぜ？

## 行動科学からの視点は

### 公正世界信念があるから、無責任、無能、怠惰であるから、貧困じゃないの？と思われやすい！

* 南からのコメント：確かに、無能からの貧困かもしれないけど、しかし、元手がある人は頑張りやすいと思います。元手がないと頑張りにくい。資本金がゼロの人、どうやって頑張ればいいかな

# 本論文からの研究は

## 公正世界信念の他に、鈍感バイアスの存在が関わるかどうかを検証する。

## 鈍感バイアスとは人間は貧困は人間の対ネガティブの力を強くさせるという考え方である

### コメントの追加:What doesn't kill you makes you stronger なんか偏見と思わないけど、苦難を経験した人は一般人より、働ける。戦争や死線を経験した人は、日常の苦難はもう苦難と思わないようになると思いますけど!

# 検証したいこと

## 同じショックを受けた金持ちと貧乏人の痛さは第三者から見れば、違うのか？

# 実験の過程

## 最初四つの研究、

### 研究ごとに、違う人種の写真を提示したアンケートを出した。

* アンケートの内容

• タイプ1

• 写真の上に、苦労した人間だ！みたいな説明文を追加

• タイプ２

• 写真の上に、苦労していない人間だ！みたいな説明文を追加

• アンケートに、それぞれが同じネガティブの出来事にあった時、どのくらい悲しさを感じただろうかを参加者から、評価してもらう

### 参加者にタイプ1と2を配布、ちゃんと読んだな！チェックしたあと。アンケートを分析する

### その結果

* 研究１から得た結論

• 金持ちと貧乏人が同じネガティブの出来事にあった時、金持ちの方が被害を多く感じたと思う考え方が存在する

* 研究２から得た結論
* 研究3から得た結論

• 鈍感バイアスは裕福が人を弱くすると苦難が人を強くする両方の考え方が含まれている

• 貧乏人はネガティブに影響されにくい、ポジティブに強く反応

* 研究4

• 予想外

## 研究5-14

### 研究5

* 過去と現在の貧困

### 研究6

* 参加者を子供にチェンジ

# 最後

## 援助すべきの貧困層がこの鈍感バイアスによって、援助されず、見過ごしかもしれない

## コメント：主観的に、苦難を経験した人は確か強くなると思います。でも、一部が神経症になるかもしれない。強いからと言って、援助あげないというバイアスが時々外れるかもね。